

# 女性社員訪問⑥ 私たちはいま

## 母の姿がかっこよく

——バック・エックスは人材紹介事業やソリューション事業を行っている会社ですが、元木さんは新卒で入社されたそうですね。

**元木** はい、就職活動している時はざっくりと「仕事をバリバリこなせる女になりたい」というイメージ先行だったんです(笑)。母を見ていて、働くのってかっこいい

いな、と思っていたので、正直なところ業種や企業はどこでもよくて(笑)、ただ辛いことがあってもこの人たちががんばれそうと思える会社がいいなと。

——どこでもよかったのですか(笑)。

**元木** そうなんです(笑)。しかもその当時バック・エックスには、とてもかっこいい女性の先輩がいて、なおさらここだ! と思った

## (株)バック・エックス 元木紗香さん

### プロフィール

2009年、新卒入社。ソリューション事業部で営業担当となる。2011年キャリアカンパニーに異動し、リクルーティング・アドバイザー(RA)として企業の代弁者の視点で、中途採用の人材紹介を行う。結婚・出産を経て育児と両立しながらも、なお仕事人として成長し、顧客企業からの信頼を得て、トップクラスの実績を上げている。第20期(2012年10月~2013年9月)の社内表彰制度で優秀賞受賞。

◀人をつなく仕事に生きがいを感じる元木さん

のです。その先輩は、自分の夢や希望は明確なだけけれど、メラメラと燃えた感じではなくて、さらっとやってみようんです。

## 企業の側に立って把握

——入社されてからは?

**元木** 最初の2年間は、物やサービスを売る営業に配属されて、トップを取るつもりでした。毎日、社内外を問わずいろいろな方と関わり、嬉し泣きもすれば時には号泣もする、濃密で有意義な時間を過ごしていました。その後外部環境の変化もあって、人材紹介事業に異動となり、今はRA(リクルーティング・アドバイザー)をしています。

——それはどんなお仕事なのですか?

**元木** これからその企業様がどう成長していきたいのか、どういうふうになを活用していきたいか、といった企業戦略のヒアリングから入り、候補者を明確にすることをまずします。その一方で、候補の人材に企業様の思い

や熱意を、ぶれることなく伝えることを大事にしています。私は企業様の側に立って、企業様が必要とする人材の資質や条件をどれだけ深く把握できるか、またそれを共有できるかを常に考えています。そして時間経過の中で、悩むことが出てきた際には、相談役となれるような信頼関係構築が大切なことだと思っています。

——営業とはずいぶん業務内容が違いますね。

**元木** 数字を達成する満足感からお客様に支持されるという、人の目では見えない目標を達成していかなくてはならない環境になって、一瞬やりがいも失いそうになりました。お客様に本当に信頼されて、元木のような人がうちの会社にも入ってもらえたらいいな、とかバック・エックスはほんといい人を採用できているよね、と言われるようになるまでは本当に辛かったですね。

——それは元木さんが、お客様に言われて嬉しかった言葉ですよな。  
**元木** これは本当に嬉しかったですね。私は「バック・エックスの元木」なので、バック・エックスをすごいね、とお客様が言ってくださる喜びとか誇りとかいうか、本当に感動しました。仕事冥



## パック・エックス社の産休・育休の体制

法定の育児休業制度（含・勤務時間短縮制度）に加え、復職に際しては、それぞれの事情を最大限に考慮して勤務条件を決定している。「培った能力を無駄にしないことがお互いにとってプラスである」との考え方のもとに、基本的には育児休業前と同じ業務に就く。

これまで対象者全員が育児休業制度および時短制度を利用して復職し、その多くがフルタイムの社員と遜色ない成果を上げ高く評価されている。時間短縮を理由にキャリアアップを断念することがない。

また、そのような復職社員の活躍により、これから結婚や出産を考える社員にとっても前向きなライフスタイルの構築を意識づけられていると実感している。

利に尽きる、というのでしょうか。

登録した人の可能性も  
——RAを極めるためキャリア・アドバイザー（CA。登録してきた人材の担当）もなさっているのですが。

元木 RAのスペシャリストになりたいと思っただけですが、そうなる企業側の視点だけでお手伝いしてもきつとまうまいかないな、と思っただけです。実際に経験してみるまでは、CAがどう思うか、人を動かして、それがどんな大変なことなのか全然理解していませんでした。登録してきた方が、就業条件を限

定すればするほど採用されにくくなるのだから、CA

はその可能性を少しでも広げてあげるのが仕事、と思っただけです。でも現実ではとても難しいことで、私には就業条件の変更を説得

はできなかったんです（笑）。そういう経験をしたおかげで、その人材がどう思うか、というところまでわかっていないと、うまくマッチングできないと痛感しました。  
——なんだか更に一歩進む、という感じですね。

元木 その人材の家庭背景や性格転職活動への思い、さらには今後の人生設計まで、合わせて紹介できるようなろうとしています。紹介する側には、こういうところまで企業様に伝える義務があると思うのです。

### 感謝しながら「両立」

——ご自分の人生はどうなんでしょう。結婚・育児と仕事との両立は厳しそうですが。

元木 はい、ハードです（大笑）。今は時短で働かせていただいているんですが、仕事量は他の人とは変わらないので、ギューッと圧縮しています。上が認めてくれればさら

## 人材紹介を感謝される喜び そのために企業と人を勉強

に仕事が降ってくるので、どう凝縮するかを考える終わりない毎日です（笑）。

——それでも仕事を続けようと思っただけの感じをお聞きしたいです。

元木 まずは、自分が専業主婦になることが想像できないんですよ。社会に出ていたいという思いがあるのと、新卒で入社以来、いろんな関わりあいをしてくださった社内の方々にとても感謝しているんです。その恩返しができないまま産休に入って子供産んで、そのまま辞めてしまうというのは考えられなかったんです。それに当社には、自分のためだけでなく他人のために、と思っただけでなく他人たちが多くて、私にもそういう配慮をたくさんしてくださっていることを感じると、やっぱりその思いに応えたいと思うのです。

——両立のコツは？

元木 私は自分の生き方について、あまり深く考えたり悩んだりはないタイプなので（笑）、両立のためにこうしようとかの決め事はありません。ただ、私が母の姿をカッコいいと感じ、仕事をし続け

る選択をしたように、子供にも私の姿を見せて、大きくなった時にちゃんと働ける子、仕事が楽しいなと思える子になってほしいですね。

### 「よかったですよ」の言葉に

——元木さんにとってこのお仕事は？

元木 採用というのは人員を増やしてお終いではなくて、採用によってその企業戦略が大きく変わっていくんです。私が紹介して入社した人が、その企業をひっぱっていくようになった時「（採用して）よかったですよ！」と、お客様と笑いあったこともあります。またお客様が「この人を紹介してくれて本当にありがとう」と言ってくれたら、その言葉の深い意味が最近よくわかるようになりました。私は、クライアント企業が変化するためのスタートと一緒にいることができること、後々それが成功した時に、その根元にはパック・エックスが紹介した彼、彼女がいたからじゃない？ と思えることがなんともいえずおもしろいし、やりがいです。